



Q いちごバスの運行範囲を広げ「1 キロメートルおき」を目安に停留所を増設することはいかがでしょうか。

亀山小 齋藤 隆貴 議員

【答弁】運行範囲を広げると、所要時間が増え、利用しにくくなる恐れがあります。加えて運転手の休憩時間の確保ができなくなり、安全な運行を続けられなくなってしまうため、範囲を広げることは難しいと考えています。いちごバスの停留所が近くにない場合でも、いちごタクシーやおかべリー号を利用できます。うちの方と一緒に、ぜひ利用してみてください。



Q 学校図書室の本の数に限りがあるため、クラス全員と先生で公共交通を利用して monaca へ行き、本に親しむ機会を作つてはどうでしょうか。

大内中央小 富山 隆雅 議員

【答弁】monaca の児童書については、希望する市内の小学校に貸し出しを行っていますので、学校の図書室にもぜひ行ってみてください。また、公共交通は、市民の方も利用するため、クラスの皆さんと一緒に乗車することができません。monaca では、皆さんが参加できるイベントをたくさん開催していますので、友達や家族と時間を合わせて一緒に来ていただきたいと思います。



Q 地域のイベントの集客のため、市公式 SNS やホームページへの掲載に加え「e メッセージ」を活用できるよう検討していただけないでしょうか。

中村小 小幡 東摩 議員

【答弁】「e メッセージ」は、日常のお知らせが増えすぎると、大切な連絡を保護者の方が見逃してしまうおそれがあるため、配信できる内容に一定のルールを設けています。地域イベントのお知らせは、ウィークリーニュースもおかのみんなのひろばコーナーで紹介できるほか、ケーブルテレビや FM もおかで地域に密着した情報をお届けすることができますので、ぜひご活用ください。



Q 中村東地区の公園は芝生だけの公園であるため、遊具を設置した公園を増やしていただけないでしょうか。

中村小 木村 太軌 議員

【答弁】中村東地区には「オオムラサキ公園」がありますが、自然豊かな環境を残すことを目的として整備したことや、新たに公園を整備する計画がないことなどから、遊具のある公園を増やすことは難しい状況です。中村小学校東部にある牧ヶ丘公園にはブランコなどの遊具を設置しています。今後、これらの遊具の老朽化に伴う更新の際には、ご意見を参考にしながら、遊具の選定を進めていきます。



Q いちごのおいしさを知ってもらうため、限定スイーツや関連グッズの販売、スタンプラリーを実施し、誰でも参加できるイベントを開催していただけないでしょうか。

大内東小 沼澤 杏 議員

【答弁】いちごのおいしさを広めるためのイベントとして「プチいちごマルシェ」や「もおかびよんのいちごもぐマルシェ」を開催しました。また、毎年5月には「真岡いちごフェスタ」を開催し、市のいちごを広く PR しています。ご提案いただいた「スタンプを集める仕組み」もお店を回ってもらえる良いアイデアですので、今後のイベントづくりの参考にさせていただきます。



Q 各小中学校の入口や公共施設で、あいさつ運動を定期的に行うのはどうでしょうか。ハイタッチや外国語であいさつを行うと興味を持ってもらえると思います。

大内西小 鱈渕 史織 議員

【答弁】市としても各校や地域の皆さんと協力しながら、あいさつ運動を大切に進めてきました。ハイタッチについてはルールも一緒に考えると、より素敵な活動になります。自分たちならではの新しいあいさつ運動を企画、発信してくれることを期待しています。公共施設においても、引き続き、積極的なあいさつ運動を広めていきます。



Q 雨の日でも安全に遊ぶことができるように、廃校となった学校を活用して室内遊び場を造るのはどうでしょうか。

長田小 石川 柊華 議員

【答弁】市内の閉校した学校 4 校はそれぞれ民間の会社などで活用していますので、雨の日の遊び場として開放することは難しい状況です。雨の日でも遊ぶことができる場としては、にのみやとちおとめホールがあります。多目的ホールの空き時間を活用し「こどもスポーツひろば」として、7 月から 9 月の期間を除き、無料で開放していますので、ぜひご活用ください。



Q 安全に通学でき、未来に向かって希望をもって勉強が続けられるように、二宮地区から小金井駅や自治医大駅までの通学バスを運行していただけないでしょうか。

長沼小 新井 環奈 議員

【答弁】二宮地区から小金井駅や自治医大駅までのバス運行について、市では、どれくらいの方が通学のために二宮地区から下野市方面へ行きたいと考えているのか、情報を把握していません。2 年または 3 年に一度、公共交通についてアンケート調査を行っていますので、その中で調査することができるか考えていきます。



Q 安心して自転車に乗れるように、自転車専用通行帯の整備を進めていただけないでしょうか。

山前小 横山 由伎乃 議員

【答弁】自転車専用通行帯は、道路の両側に 1 メートル以上の幅が必要となり、全ての道路に整備することは難しいのが現状です。広さが確保できない場所には、矢羽根と呼ばれる青い矢印を道路に表示しています。市では自転車専用通行帯や矢羽根の整備を計画的に進めており、自転車や車の交通量に合わせ、順番に実施していきます。今後とも自転車を安全に利用できる環境づくりに取り組んでいきます。



Q 障がい者の外出支援のため、いちごバスや真岡鐵道で、車いすの人や足腰が弱い人が、スロープを気軽に使えるようにするなどしていただけないでしょうか。

西田井小 中里 紬 議員

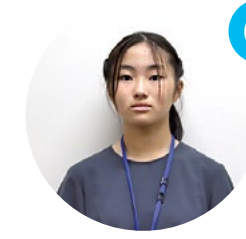
【答弁】いちごバスや真岡鐵道は、固定できる車いすの数が決まっていることやスロープを事故なく使用するために事前の連絡が必要となります。またもおかべリー号は車いす用のスペースがないため、市で配布している福祉タクシーの利用券を活用ください。いちごバスやおかべリー号の使い方について、多くの人に知ってもらえるようにお知らせしていきたいと考えています。



Q いちごを使ったデザート毎月 15 日だけではなく、週に 1 回出していただけないでしょうか。

久下田小 谷口 樹生 議員

【答弁】いちごは季節の食材であり、いちごを使用したデザートに週に 1 回出すことについては、実現するのは難しいですが、季節に合ったデザートをできるだけ増やしたいと思います。また、リクエスト給食などの「イベント食」についても工夫していきます。皆さんに地元のおいしい食材を知ってもらい、これからも給食の時間が楽しくなるよう、内容を充実させていきたいと考えています。



Q 真岡いがしら温泉おふろ café いちごの湯で、お祭りイベントの開催やいちごを活用した屋台メニュー、フォトスポットの充実を図ってはどうか。

物部小 柳田 花江 議員

【答弁】イベントについては、夏休みや季節に合わせたさまざまなイベントを開催しています。ご提案いただいたチョコいちごなどもメニューとして参考にしていきます。また、フォトスポットについては館内の売店にあるほか、おふろ café 全体が写真映える空間となっていますので、SNS 等を活用し PR するなど、何度でも訪れたいような施設づくりに取り組んでいきます。